

科学の世界にとび込もう!!

第5回 三重大学・中部電力共催

サイエンス on ステージ

2011

11/19 (SAT) ▶ 11/20 (SUN)

場所：三重大学講堂(三翠ホール)

開演 19日 14:00~
20日 11:00~

11月19日(土)

14:00 ~ 14:30

石っておもしろい
二村直司二村直司 (青少年のための科学の祭典・紀北大)

14:50 ~ 15:20

サイエンスクイズ
山内雅喜・内藤久嗣 (四日市市立常盤中学校)

15:40 ~ 16:10

-200℃の世界への招待状
杉山達弘・藤村千雪・大川敦子・川上大介 (松阪市立第一小学校) 扇田晃子 (山室山小学校)

11月20日(日)

11:00 ~ 11:30

マイナス196℃のおもしろ体験
寺西克倫 (三重大学生物資源学部)

13:40 ~ 14:30

大気圧の体験
泉 勝人 (伊勢市立小俣中学校)

11:45 ~ 12:30

空気と水のおもしろい実験をお見せしましょー
齋藤賢之輔 (神戸市立青少年科学館)

14:50 ~ 15:20

静電気のびっくり大実験!
池村 進 (高田短期大学)

12:50 ~ 13:20

音のひみつそしきに潜入せよ!
中部電力株式会社川越電力館

科学の世界にとび込もう!!

科学の魅力を教えてくれる先生達とショーの内容を少しだけ紹介します。



石っておもしろい

石・石・石・石を使っての観察や実験です。みなさんが、「石」が何か気になってきた。手にとって見たくなってきた。さわってみたくなってきた!そんな思いがもてるようになればいいなあと思います。石をとおして、まわりのモノ・コトに対する見方や感じ方が少しでも変化し、科学に親しんでもらえるきっかけになれば幸いです。

二村直司
(青少年のための科学の祭典・紀北大)

サイエンスクイズ

ヒトは、目で見た映像を脳で理解しています。だから、しっかり見ているつもりでも脳が誤解すると、違った風に見えてしまいます。そんな目(脳)の錯覚を利用した不思議な絵を、クイズを交えて紹介します。

山内雅喜・内藤久嗣
(四日市市立常盤中学校)

-200℃の世界への招待状

みなさんをととても冷たい世界へご招待します。その世界を作るのが液体窒素。普段は空気の約80%の体積を占める気体ですが、姿を変えると約-200℃の液体になるんです。液体窒素を使って、いろんなものを凍らせましょう。

杉山達弘・藤村千雪・大川敦子・川上大介
(松阪市立第一小学校)
扇田晃子(山室山小学校)

マイナス196℃のおもしろ体験

水は100℃で沸騰しますが、空気の約78%を占める窒素は、マイナス196℃で沸騰します。このマイナス196℃の窒素を使い、ステージにあがって色々な体験をしましょう。

寺西克倫(三重大学生物資源学部)

「空気と水のおもしろ〜い実験ショー」

みなさんの周りにある空気と水のパワーに驚いたことは、一度や二度はあると思います。空気と水のパワーだけでなく、不思議な性質にも驚いたことはありませんか。

日々の生活で経験している現象も、改めて実験で見ると、あ〜そうだったのかと納得することでショー。

齋藤賢之輔(神戸市立青少年科学館)

音のひみつそしきに潜入せよ!

皆さんは音について考えたことはありますか?

音って何だろう?音って見ることができるとはどうですか?

ひみつそしきがそんな音のナゾを実験をとおして解き明かします☆

その君!!ひみつそしきにはいらな

いか!?

中部電力株式会社川越電力館

大気圧の体験

空気砲で空気の動きなどを知る。その後、大気圧を体感する大気圧チェーンの登場!

実際に人間が入って大気圧を体感する装置で、観客に入ってもらいます。掃除機で空気を吸い出すと、外部の大気圧が体験できます。

泉 勝人(伊勢市立小俣中学校)

静電気のびっくり大実験!

静かな電気のはずの静電気なのですが、なかなか、どうして。あちこちで、いたずらばかりしています。クライマックスは、大音響とともに稲妻が光ります!でも最後は、カラフルな小人たちの舞でハッピーエンドになります。お楽しみに!

池村 進(高田短期大学子ども学科)

第5回
サイエンス
on
ステージ

三重大学講堂(三翠ホール)

開演: 19日 14:00~/ 20日 11:00~

中部電力HP <http://www.chuden.co.jp/> 三重大学HP <http://www.mie-u.ac.jp/>

問合せ先: 三重大学教育学部理科教育理科教育 後藤太一郎

TEL 059-231-9260 (当日は090-6616-9260)

